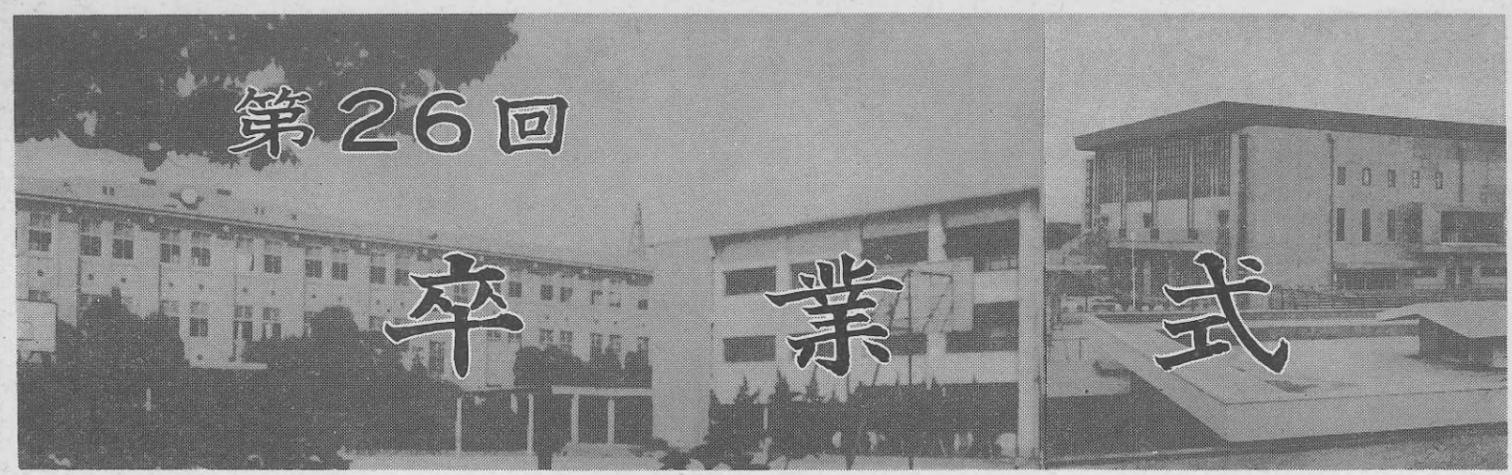




発行所 大阪府阿倍野区南町中一丁目30番34号 大阪府立阿倍野高等学校 新聞部 編集責任者 勝信一郎 正井昭夫

この新聞は学校新聞ではありません。クラブ活動の一環として新聞部が編集・発行を行ない、記事の最終決定権を持っていきます。従って記事の責任の大半は新聞部にあります。

紙面紹介 一面 卒業式、部説 二面 特集 三三三 針校の穴



第26回

卒業式

心新たに 人生への旅立ちを!

本日、二月二十五日(月)、大阪府立阿倍野高等学校第二十六回卒業式が行なわれる。聖火問題、自治会への一年生の拾頭など多くの話題をもちいたこの一年も今日そのしめくくりをする。三年生の皆さんにとって本校での三年間は、これからの人生への貴重な体験になるでしょう。卒業生を送るにあたって存在の明示が可能となり、これに伴って、強い意志も備わることになります。

校長先生のことば 我が国ばかりでなく、世界情勢を急変させた昨年十一月の石油ショックは、限られた地球という唯一の環境に育つ者の生活を根本から揺り動かすものでした。これについて私の感じ取ったことに「物は金銭のみで求められるのではなく、信頼の裏付けが重要である」ということがあります。この信頼は、私達ばかりでなく、国と世代を異にしても、常に社会生活の基盤となるものであります。それはまた、他に求めるものではなくて、自らの努力により築き上げるものであります。日々の生活を充実し高め合うという素朴な良識に基づき「育ち合う行為の蓄積」によって信頼のきずなは強められるのです。次にこれから諸君は、行為に伴う責任が急に重くなります。この責任を果たすにあたっては、行為に相応する措置があり、適切な方法や失することのない機会を把握することが大切です。社会の進展に伴い、一層、情報量は増加してきます。その中であって、責任ある行為を行なうには、さらに深い識見と経験が必要であります。深い識見を培っただけでは何も解決するはずがない。試行錯誤の上、物事をよく洞察して行動し

二組担任 木下先生 卒業おめでとう。無事にきて、ほんとうによかった。君達と一緒に、僕も教師一年生として、この阿倍野高校へ入学したのは三年前。右も左もわからず、学業もあがり、君達と同じように笑ったり泣いたりして、怒ったり怒られたりしながら過ごしてきた。早いものだから、嵐山への遠足から始まるのだ。卒業生諸君に言いたいことは、いろいろあるが、次の言葉を送りたい。それは「信念」ということだ。人それぞれ、人生を歩む途中に、苦しい事、悲しい事が多々起るが、それを乗り越え、時に他人にない自分だけの何かを持って欲しい。「何か」を身につけて欲しいものだが、この何かは、いちがいにハッキリ言えないが、人それぞれの特長を生かし、それぞれの経験が待ちうけている。君達の心意気次第で、どんな味わい方もできる。残るものにしてほしいものだが、三組担任 梶川先生 学年末の答案を見せてもらって、某君の答案の裏に次の一首を見た。 風すさぶ 冬は去りし 今日なれど ふくれる雷 咲くは遠し 阿倍野卒業生諸君は、大器晩成でもというのか、卒

肥料もあることです。 四組担任 広瀬先生 陳腐に属するが、英語の COME SEMENT を辞書で引くと、1 初まり、2 学位授与式(日)、卒業式(日)の和訳がある。卒業式の意味がそれから汲み取れる。社会構造が複雑化して行く中で、お互い、生涯教育の重要性に重点を感じつつ、ともかく、基礎学習に精を出し、いわば長い人生の為にほんの一歩先を踏み出したわけ。ひとまず、卒業おめでとうを申し上げる進路が異なっても「健康に留意する」「模索を強いらる世の中で、生涯を見通す哲学を確立する」(この二つ)を卒業生諸君に贈ります。 五組担任 杉野先生 愛することを知っている人、そして、 清い良心を持っている人、 清い心を持つていて、 人生は甘美で喜ばしいものだ。 L・トルストイ いくつになっても、人生とは不思議なものだ、生きるといふことはむづかしいものだが、と思うおもしろい心のかたまりをさやいていませう。その心に、生きる支えを与えてくれる何かがある。はじめにあげたトルストイの言葉に表わされていると思うのです。この大好きな言葉をお互いに共に味わいたい。そして、これから人生を楽しく有意義に生きて頂きたいと思えます。 六組担任 勝田先生 La joie venait toujours apres l'epine G. Apollinaire 有名なシュール・レアリスム・アポリネールの詩集「アルニール」の中に出てくる「ミラポール」の一節である。 彼は、その前句で、「私は想い出す」とこれに続けるのだが、いつか余談で語った、イベット・シローのシャンソンのメロディと共に、 ならぬ。非常に負担が大きいように思えるが、実際には執行委員会において担当官であるという以外には書類を持っていない。直接交渉する他は執行委員会が行なっている。また会計は会計部の部長も兼ねる。 (ちなみに会計部会

部説

当部の話でおこがましいのだが、新聞部は今回の予算折衝で、活動の大幅拡充をめぐりして十数万円を要求したが、執行部が今年度予算は昨年度並に抑える、という基本方針を示したので、話し合いの末、執行部が提示した額、二万七千円に同意した。橋会長は、予算額の中の二万円を占める更半紙代を予算用紙の隅にメモした。 ところが、数日後発表された予算案には昨年とほぼ同額の一万三千円しか書かれていなかった。我が部が抗議したところ、しぶしぶ資料を調べた。すると更半紙の二万円分が計算されておらず、どうも額が少なすぎるというので適当に一万三千円にしたということがある。新聞部は今回要求したが、今となっては動かさない。と断られた。某部の好意で二万円を譲ってもらえただけとなった。これが、我々の金を握りたてたのだろうか? 最近の執行部の事務能力の欠如には絶望的なものがある。確かに予算案の作成のような事務的仕事は面倒だ。手間がかかると、その割には、それが当然のように見られがちだが、一般生徒の被害を考慮してほしい。しかし予算作成が執行部の予定を大きく乱していることは橋執行部が予算問題にしか手がつけられなかったことを見ても

自治会執行部に事務能力を!

審議は会計部会及び執行委員会で行なうと記されているが、その各々の役割は明記されておらず、現実にも会計部会が会計審査という仕事がありながら、後期には一回しか開かれていない。 第二には執行部会計の地位の不安定さだ。規約によれば会計は会計事務部門機関を設置してはどうだろうか? やっかいなものではない。 八組担任 藤村先生 巣立ちゆく皆さんにもっともありふれた言葉を、今日、卒業されたのは、中心は君たちの力だろうが、その陰にある多くの人の努力と善意を覚えてほしい。 将来、人々の好意を知り、それに応えることを知ってほしい。 二、健やかに過ごされたい言わずとも、心身の健やかさが生存の基礎だ。 三、一生、自己教育を続けよ。 自ら学んだものが、結局は自分のものになる。全ての学校教育は、その手ほどきである。基礎は大体できあがった。後は、自分の力で学び、自らを教育して下さい。 ☆ ☆ ☆

# 73

# 年度を振り返る

## 特集

# 一年生会長誕生す 変動期に入った自治会

一九七三年度も卒業式を迎え、あとは学年末テストを残すのみとなった。今年度は、全般に一年生の各方面への進出がみられ、期待をもたせた。ここで一年間のしめくくりという意味で今年度を振り返ってみたいと思う。(数字は日付)

### 3月

17 新一年生入試  
新学区編成第一回目の入試  
合格発表  
今年も「広き門」とあって明るい顔が目立った父兄と同伴の者、一人で恐る恐る掲示板をのぞく者、色々であった。

### 4月

2 入学式  
明るい顔が一堂に集まった。しかし、その後、さっそく宿題が出され、明るい顔が一転して暗い顔へ。高校生活の厳しさを物語っていた。



合格発表



セーフ クラスマッチより

8 始業式  
二、三年生と一年生が初めて顔を合わせた。長髪が目立つ上級生とまだ坊主頭のいる新入生とが非常に対照的だった。しかし、それも今では

誰が上級生やら下級生やらわからなくなってきたのである。

また、新任の先生として、数学科の宇佐美先生、国語科の楠本先生、英語科の小久保先生、同じく英語科の辻本先生、物理化学科の森本先生、物理講師の原田先生、地学講師の宮田先生がい



橋執行部誕生

なお昨年度の大学入試合格者の傾向は、国公立の増加、私立の減少がみられたことである。

20 遠足中止  
この日予定されていた遠足は天候不順のため、秋に延期された。

### 5月

9 クラスマッチ  
一年男子バスケットボール優勝6組、二位7組三位3組  
一年女子バレーボール

優勝1組、二位4組、三位2組  
二年男子サッカー優勝4組、二位5組  
二年女子バレーボール優勝8組、二位3組、三位5組  
三年男子ソフトボール優勝6組、二位4組  
三年女子バレーボール優勝2組、二位4組、三位5組  
前日の雨がうそのようにカラッと晴れた、最高のスポーツ日であった。昨年のような学年総合やブービー賞は与えられなかったが新学期になって初めての「クラスの親睦」を深める絶好の機会だった。

### 6月

29 衣がえ  
家庭クラブ総会  
会長の蒲田千枝さんの開会の辞、顧問の小林先生から、クラブの目的、連絡感についての御挨拶があり、続いて書記の柳沢敦子さんから、現執行部の歩みが報告された。この報告の内容は、執行部発足当時の基本方針として、家庭クラブの充実と発展を掲げてきたが、身のまわりの改善点を見いだす、みんなの手で講習会の企画を実施する、会則改正にたって家庭クラブを充実させる

各クラスとも一日中試合に汗を流し有意義な一日を過ごした。  
体力測定  
中間試験  
一年生にとっては初めての定期試験、緊張した顔が印象的であった。



体育祭 仮装行列

### 7月

9 期末試験  
夏休みが目前まで迫っているため、テストの終わったときは、さすがにホッとしたものだった。  
14 水泳講習  
例年どおり試験休みに一年生全員が受講した。しかし、水不足といわれ水をどんどん入れ替えることができなかった。少々、水が汚れていたのは残念であった。

23 20 神鍋(一年夏期行事)  
基地方式を修学旅行に用いるかどうかについての実験としても行なわれたものであり、基地方式に対しては賛成が多かったようであるが、組まれたプログラムは閑散としていたようであり、ほとんどクラス活動という形になり、せっかく神鍋まで行ったのに、自然に

### 8月

5 ボヤ  
原因はタバコの不始末から本当にタバコの不始末ならば、これは全校生徒に投げつけられた重大な問題である。  
事実、この事件後に調べたアンケート結果を見ても、阿倍高の二・三年生の男子の半数近くが喫煙を経験しているという事実が、喫煙の理由の多くが「うまい」とか「格好が良い」という安易な気持ちでタバコを吸っていることも

25 23 20 文化祭  
わかった。しかし、二十才以下の喫煙の禁止については経験者、未経験者を問わず、害になるから当然と答えたものがほとんどであった。  
経験者が多いという事にも増して、害を知りながら吸っている人が多く事に驚かされる。

### 9月

1 第二学期始業式  
長いと思っていた夏休みもいつの間にか過ぎ去って、ついに第二学期に突入。久しぶりに友に逢

接する時間がなかったのは残念である。  
21 天理合宿  
毎年恒例の運動クラブ合同の合宿。内容は、去年とは同じようだったが、去年のように雨にたたられるようなこともなく無事に終わった。こども、水不足の影響を受け、練習後のシャワーなどの使用が十分でなかったのは、困ったようである。  
31 福原さん逝く  
一年生の福原永都子さんが自宅にてガス自殺された。我々は、ここで今一度「生と死」という問題について考えてみる必要があるであろう。  
6 実力考査  
橋新執行部初討議  
50周年記念式典  
大正11年に阿倍野高等女学校として創立した我が校も昨年度で50周年を迎えた。そして、その記念式典が新体育館の落成記念を兼ねて、その体育館兼講堂において盛大におこなわれた。校歌斉唱に始まり、祝辞・献花・事業報告などが延々とおこなわれた後、記念演奏が伊藤京子・畑中良輔・青山三郎の三氏を招いて催された。ユニークな演奏会であり、我々は十二分に楽しんだ。しかし演奏中に校外の自動車などの騒音が聞こえてきたり、やはり体育館として建てられたものは体育館であり、コンサートホールとは違うという感を深くした。

### 10月

1 体育祭  
予定では九月三十日だったが、残念ながら雨のため一日延期。体育祭では、高校生らしく、各種目に精一杯、取り組んでいたようである。各グループそれぞれ趣向を凝らしたデモンストラーションや応援合戦、三年各クラスの仮装行列、大会会長の根津校長をはじめ観衆を興奮させた三年生男子の棒体操など、見どころも多かったようである。

12 二年生修学旅行  
昨年九州であったが今年は信州となった。コースは今までとあまり変わらないものだったが、先発隊と後発隊に分けて一日ずらして旅行していた。しかし、二班に分けたという点では、考えるべき所もありそう。やはり全学年が、いっしょに行動できるというのが、よいのかもしれない。



新体育館



体育祭 ヨーイドン

12 一・三年生遠足  
一年生は葛城山へ、三年生は奈良へ。春に行なわれるのが雨天中止となっていたもので、特に一年生にとっては、高校になって初めての遠足である。また、三年生は高校生活最後のものとなったわけである。とにかく、両学年とも、有意義な一日だった。

# 聖火配布される 紛糾する自治会予算

11月

2 予算、仮執行案可決  
四十八年度予算の仮執行案が、この日、ようやく議会で可決された。前平沢執行部が定員不足のため議案に原案を提出できなかったもので、初審議以来、実に二ヶ月間に及ぶものであった。

17 秋季家庭クラブ総会・役員選挙  
土曜の放課後を使って恒例の家庭クラブ総会が開かれた。顧問の先生や校長先生から挨拶があった後、会則改正案の審議が行われた。

30 聖火二十四号配布  
白の表紙に聖火をあしらった第二十四号も、ようやく在校生の手もとに届けられた。

文化祭用に作られていた仮執行案が、文化祭に間に合わなかった点については、議員の無責任な欠席が多く、議案が何度も流会になったという点にも原因があったようだ。議員は、やはり我々一般生徒の代表として議院に参加し、討議して、一日も早く決めてほしい。また、我々も、自分たちの問題であるのかかわらず、非協力的であったことは、反省すべきことである。

このあと、次期役員選挙があったわけだが、今回は会長だけが二年で他はみな一年という例年にならぬ一年の進出が見られた。しかし、候補者の中には、先生や前役員から勧められて立候補した人もいた。やはり彼女達自身が自主的に臨んでほしい。立合い演説会では生徒との結びつきが弱くなった。私たちに家庭クラブ自体を考え

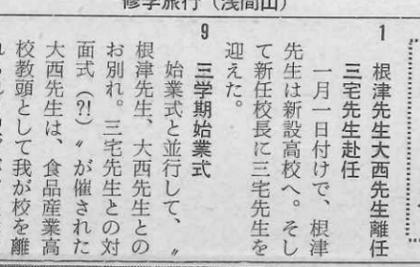
直す機会を与えてくれたらいい。今後は、どのような活動が見られるか期待したい。

一年をふりかえって、学生にとって学年末である三月は師走のようなものだ。決算や成績評価、落第・進級そして入試。全てこの時期に集中している。一日がめまぐるしく、あわただしいのも年末のそれとそっくりだ。十二月も末となるとマスコミがやたらと今年の十大ニュースなるものを発表する。そこで、新聞部も今年度の阿倍野十大ニュースをあげてみた。

行部の事務能力の欠如には決定的なものがあり、追求されるべきだろう。三位・一年生の拾頭、学区編成で幅広い層が入学したのか、今までは毛色が異なり、良く言えば活発、悪く言えば不真面目な者が多いという。賛否両論があるが、自治

じられるようになった。五位・聖火24・25号問題、場合によつてはもっと上位にランクされるべきで、また場合によってはランク外の問題になるかもしれない。未解決問題六位・二年生初め処分者要領のよかつた二年生年度を期待しよう。(M)

修学旅行(浅間山)



文化祭(フォークコンサート)



文化祭(フォークコンサート)

## 10大ニュース

一年をふりかえって、学生にとって学年末である三月は師走のようなものだ。決算や成績評価、落第・進級そして入試。全てこの時期に集中している。一日がめまぐるしく、あわただしいのも年末のそれとそっくりだ。十二月も末となるとマスコミがやたらと今年の十大ニュースなるものを発表する。そこで、新聞部も今年度の阿倍野十大ニュースをあげてみた。

私は阿倍野高に入学して以来、その学校が保守的であるかと思いつづけている。保守的であるのは必ずしも悪いことではない。私以外の生徒も思っていると思う。「阿倍野高は保守的である」といふことだ。そして新聞部も保守的だ。学校の報道機関である新聞が保守的であることは、(根本的に言えば)新聞部が保守的であるというより、

二、三度とはいえず、このテスト。一番イヤなもの何と言つても席次が明確になるのだから。進学校や就職先が決まっておられる三年生の方も、これから受験や面接をされる方も、

二、三度とはいえず、このテスト。一番イヤなもの何と言つても席次が明確になるのだから。進学校や就職先が決まっておられる三年生の方も、これから受験や面接をされる方も、

学生のお店  
昭和町  
たこつぼ  
タコ焼き  
お好み焼き

私は阿倍野高に入学して以来、その学校が保守的であるかと思いつづけている。保守的であるのは必ずしも悪いことではない。私以外の生徒も思っていると思う。「阿倍野高は保守的である」といふことだ。そして新聞部も保守的だ。学校の報道機関である新聞が保守的であることは、(根本的に言えば)新聞部が保守的であるというより、

二、三度とはいえず、このテスト。一番イヤなもの何と言つても席次が明確になるのだから。進学校や就職先が決まっておられる三年生の方も、これから受験や面接をされる方も、

二、三度とはいえず、このテスト。一番イヤなもの何と言つても席次が明確になるのだから。進学校や就職先が決まっておられる三年生の方も、これから受験や面接をされる方も、

SAKAEDO  
パン、ジュース...etc.  
すぐ近く.....  
行きやすいお店、  
サカ工堂

1 根津先生大西先生離任  
三宅先生赴任  
一月一日付けで、根津先生は新設高校へ。そして新任校長に三宅先生を迎えた。

9 クラスマッチ  
一学期よりも大がかりだったこの催しは、クラス対抗によって団結した仲間意識が高められ、冬の寒空に若い歓声があふれていた。

15 卒業式  
この日には、もう既にどまるといふことだから。高校生として考えたい問題、素晴らしい先生、

校内食堂  
みのわ  
セルフ・サービス  
ですから食器は、洗い場へキッチンと返してください。

11 期末試験  
テスト、テスト、テスト...回を重ねる度に、表情の差が大きくなってきたようだ。

16 第二回実力検査  
国数社理英五科目が一度にある我が校。一年に一回の実力検査が行われる。

25 卒業式  
この日には、もう既にどまるといふことだから。高校生として考えたい問題、素晴らしい先生、

広告欄  
部員募集!!  
新聞部



新聞部に思う  
私は阿倍野高に入学して以来、その学校が保守的であるかと思いつづけている。保守的であるのは必ずしも悪いことではない。私以外の生徒も思っていると思う。「阿倍野高は保守的である」といふことだ。そして新聞部も保守的だ。学校の報道機関である新聞が保守的であることは、(根本的に言えば)新聞部が保守的であるというより、

二、三度とはいえず、このテスト。一番イヤなもの何と言つても席次が明確になるのだから。進学校や就職先が決まっておられる三年生の方も、これから受験や面接をされる方も、

二、三度とはいえず、このテスト。一番イヤなもの何と言つても席次が明確になるのだから。進学校や就職先が決まっておられる三年生の方も、これから受験や面接をされる方も、

# 校長先生代わられる

一月一日、阿倍高に六年近く、校長を勤めておられた根津哲夫先生が、新設の箕面東高校へ赴任され、また大西先生も産業高校へと移られた。そして、花園高校から三宅孝明先生を新校長として迎え、一月八日、その離任式と就任式を終えた。我々は、三宅先生、根津先生を訪ね、色々とお話を伺った。

## 三宅先生

一月一日から根津校長に代わって阿倍高に赴任して来られた三宅先生に、去る一月二十四日インタビューした。まず阿倍高の第一印象としては先生方や生徒などの日常の態度から、「伝統の重み、風格」を感じられたそう。今後の取り組み方については、後世を通じて築きあげられた素朴な良識。これによる信頼関係を作る事を目指したいと力説された。また、学校教育とは、あくまでも向学心に則って先生と生徒との相互協力によって一歩ずつ進歩していくものであるとおっしゃった。

## 根津先生

一月一日から根津校長に代わって阿倍高に赴任して来られた三宅先生に、去る一月二十四日インタビューした。まず阿倍高の第一印象としては先生方や生徒などの日常の態度から、「伝統の重み、風格」を感じられたそう。今後の取り組み方については、後世を通じて築きあげられた素朴な良識。これによる信頼関係を作る事を目指したいと力説された。また、学校教育とは、あくまでも向学心に則って先生と生徒との相互協力によって一歩ずつ進歩していくものであるとおっしゃった。

## 針の穴

「阿倍野高校は先生の天国だ。」などと口の悪い連中が言っていたがなるほどそんな面もあるな、と思われされるような場面に出くわした。▼昼前の図書室には自習時間のクラスの生徒が数人、学習や読書にふけていた。しばらくすると二人の男の先生が入って来られて大声で話を始められた。皆は顔をしかめたが、いつまでも話をやめようとしな。二年生の生徒が、咳払いをしたり、クツを踏み鳴らしたりして、態度はなんだ。」とこの先生が、突然大声でかみつか徳すらすら守られない先生が、例えは我々が厳禁された。

## 他校訪問

南海高野線、清瀬山を下りると、すぐ目の前に見えるのが、堺市立商業高等学校である。我々の第一印象は、グラウンドが大へん広いというところ。と、清掃がよく行き届いていることだった。さっそく、新聞部の方々にお話を聞いた。

## 図書館にビックリ 堺市立商業高校

創立以来五十年余、もといは男子商業校であったが、今では男女の比率三対一と圧倒的に女子が多くなっている。男子は孤立してしまっているらしいが、それでも生徒会などは、まだまだ男子中心である。学校全体が、なごやかムードで、ここでもやはり、三無主義がはびこっている。普通科高校のイメージを聞くと、忙しそうという答えが、即座に返ってきた。生徒の中には、普通科へ行ったかったのだが、という人もおり、希望のコースでないための無気力な生徒もいる。



## 編輯後記

出稿直前になってアクシデントが起こり、全員必死になって対処して、今やっと思つております。特集はどうですか？今回は時間がなかったため、寄せ集め記事が多くなりましたが、全員一生懸命やりましたが、全員一生懸命やりました。

—お知らせ—  
教室をしめ切るとCOがたまりません。換気に気をつけましょう。

365日ユニークな活動を続ける専門画材店  
**SSD**  
画材 彩々堂  
〒545 大阪市阿倍野区三明町2-7-26  
大阪 (06) 628-5161(代表)

**8番**  
ラーメン  
昭和町店  
阪南1丁目  
TEL (621) 6134

ピアノ・ギター  
エレクトーン  
指導者コース  
バイオリン  
**ヤマハ音楽教室**  
TEL 628-0919  
地下鉄昭和町  
南入口東へスグ